

タブレット活用事例

氏名	中村 悠子	教科など	生徒会 執行部
使用ソフト	A : Classroom、B : ロイロノート		

目的、および生徒の変容を検証する内容

- A 行事で使うスライドなどの共同制作
 B 連絡掲示板の役割、データ（シナリオ資料・画像等）のシェア、集会発表原稿の添削
 ☆直接会ってやり取りする必要がないので、長期休業中や、放課後に作業&やり取りが可能となる。

実践内容

<生徒会執行部>

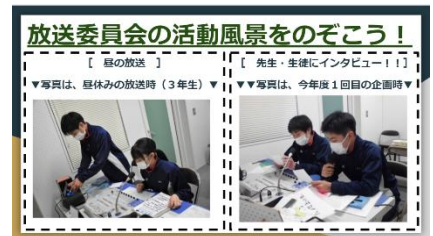
★生徒会執行部で、Classroom、ロイロノートのクラスを作成。

《Classroom 使用例》

小中合同の生徒会・児童会交流イベントの際に活用。各委員会の活動内容を紹介するスライドを共同編集という形で作成した。

①スライド原型の作成と配布

※ある程度「型」のようにスライドを準備しておくことで統一感もありつつ、作りやすい



②各自スライドを編集

《ロイロノート 使用例》

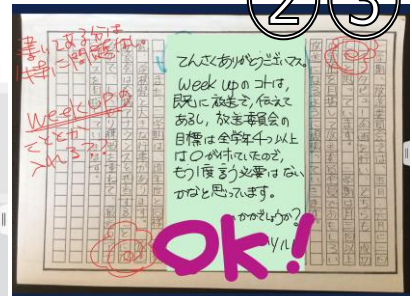
生徒会集会に向けた、作文添削に活用。

- ①課題提示と提出箱の作成
- ②期日までに作文を提出
- ③届き次第添削して返却



①

② ③



○成果 ・ ◎生徒の変容 ・ ▲課題

- ✓切を設けた集会発表原稿の添削はとても便利。
- 個人端末で作業ができるので、情報処理室に行かなくてもよく、休み時間の学級、放課後の家でなど、色々なところで作業が可能になる。
- ◎共同編集でスライドづくりをする場合、他の仲間が作成中のスライドを見ることができ、参考にして制作しやすい。
- ▲ロイロノート等を使うと、いつでも教師と連絡が取れてしまうので、メッセージを送っていい時間など、きちんとルールを敷かないと、教師へのチャットメッセージツールのように使われてしまいがちです…。